

5月のあやすみ  
3(土)～6(火)  
18(日)・30(金)

# やまが 図書室だより

2014.5月号 (NO11)

いつもいっしょ、本といっしょ。



2014・第56回こどもの読書週間  
4/23～5/12

子どもの読書週間期間中です。  
いつも、手をのばせば本がある生活。  
新しい生活習慣にしませんか!!



生き物たちのにぎやかな季節がやって来  
ました。睡蓮と蓮の違いは、水面に花  
のあるものが睡蓮で水面より上に花の  
あるものが蓮なんだそうです。  
カエルとカタツムリもご挨拶です。

## おはなし会 のおしらせ

する日 5月10日(土) 10時30分から  
ばしょ やまが図書室

だれでもさんかできます。  
まってま～す!

# じどうしょしょうかい

## 『かっぱのこいのぼり』

内田麟太郎(作) 山本孝(絵) 岩崎書店



えほんの せかいは「いよのくに」まつやまの カップまち。みんな なんとなく うきうきしています。まちにまった とくべつなひに なぜか ぜんいんねころんで……なにが はじまるのかは、よんでからの おたのしみ!!

## 『おかあさん どーこ』

ローナ・ハリソン(作) こごうち よしこ(訳) アスラ書房



ねずみのハゼルは、きょうが とくべつなひ なので おかあさんの うちへ いきましたがいません。おかあさんは、おばあさんの うちに いったのです。すると、おばあさんは ひいおばあさんの うちに いったるすで、ひいおばあさんは、ひいひいおばあさんの…と、おはなしは つづき さいごには…

# 新着本紹介

## 『おうちで楽しむにほんの行事』

広田千悦子(著) 技術評論社



知っているようで知らない年中行事や旬の料理の作り方を可愛いイラストと分かり易い文章で紹介しています。まるで大人の絵本のように見開きで一項目が終わるので見やすくできています。私達の生活の中にすぐ取り込んで行けそうな気がします。一度ではなく、何度でも見たくなる本です。

## 『脳の強化書』

加藤俊徳(著) アサ出版



脳は場所によってその働きが決まっている。「脳番地」という概念を提唱している著者が、脳を8つのジャンルに分けて場所毎に訓練を試みようと言うものです。トレーニングは66通り。

脳が最も成長し、個性的になるのは20代半ばから40代にかけて。この時期に、正しい方法で正しい刺激を与えれば、脳はメキメキ強くなるそうです。